

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

今月のねらい



- しいの実** クリスマスごっこを見に行き雰囲気を感じたり、制作を楽しむ。
- たんぽぽ** 室内や戸外で、クリスマスの雰囲気を感ずる。
- みず** クリスマスを通して、友だちや保育者とお祝いする喜びを感じる。
- かぜ** クリスマスを喜び、みんなでお祝いする。楽しみながらクリスマス制作に取り組む。
- そら** クリスマスの意味を知り、みんなでたいようお祝いする。



12月の行事

- 4日(水) 陶芸教室(たいよう組) 巡回保育相談
- 13日(金) お誕生会
- 21日(土) クリスマス(そら・たいよう組)
- 30日(月)~1月3日(金) 冬期休園 避難訓練…未定



2024年度



12月園だより

心躍るクリスマスを迎える季節になりました。今年もたいよう組とそら組でクリスマスの劇をし、他のクラスの子どもたちもクリスマスを楽しみます。又、12月は年末に向けて忙しさが増す時期ですが、心にゆとりをもって子どもたちのペースを守って一緒に過ごす時間を持ちましょう。

お誕生日おめでとう



新しいお友だちを紹介します



健康に冬を過ごしましょう

空気が乾燥していると、風邪やインフルエンザ、感染性胃腸炎などの感染症が流行します。部屋の換気、うがいを習慣づけましょう。石鹸での手洗いをしっかりとすると、感染症の予防にもなります。



寒くなると、分厚いジャンパーや服を重ね着してしまいがちですが、子どもは大人と違い、新陳代謝が盛んで全身で動くため汗をかきやすいです。その汗が身体を冷やし、発熱に繋がります。保育園では室温を暖房で調整し、身体を動かしやすいように半袖半ズボンで過ごします。戸外でも薄着を心掛け、動きやすい服装の準備をお願いします。

諸費請求お知らせ

25日(水)
エンペイ支払い期日
25日(水)~27日(金)



収穫感謝祭では秋の実りに感謝し、礼拝をお捧げしました。野菜を持って来ていただきありがとうございました。

円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町50
TEL (075) 462-8829
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)
(080) 4625-9065



今月のみことば

「今日ダビデの町であなただがのために救い主がお生まれになった。」ルカによる福音書2章11節

今から2千年前、世界で初めてのクリスマスはイスラエルの片田舎ベツレヘムにある家畜小屋から始まりました。マリアとヨセフをはじめ、生まれたイエスを囲む限られた人たちの心は、その時どれほどの安らぎと喜びで満たされていたことでしょうか。「救い」がこの世に来たことを告げるまばゆい星の光が彼らを夜通し照らし、その光は彼らの今後の人生を祝福しているようだったことでしょう。

しかし、ヨセフとマリアがこの家畜小屋に辿り着くまでには大きな決断がありました。そこには言葉では言い尽くせない苦悩と孤独があり、恐れと不安があったことでしょう。当時の慣習から結婚前に妊婦となり子どもを生み育てること、「聖霊によって与えられた」という前代未聞の夢のお告げだけを頼りに妊娠の事実を受け入れたヨセフとマリアの決断は、多くある選択肢の中で最も周囲から理解されない、選んではいけないカードだったと思います。しかし、それでもそのカードを引くという決断の先にイエスの誕生をお祝いするクリスマスという喜びの出来事がありました。

私はクリスマスとは今まで決断できずにいた人々への神様の励ましの出来事でもあると思います。マリアやヨセフの辿った道筋からも分かるように「自分の人生を自分で決めて良い！たとえ失敗しても私の人生は私が決める！」と宣言する人をお祝いするパーティーです。もしかしたら、決断の先には歓迎されない出来事が待っているかもしれませんが、その先には、幼子イエスを抱くマリアとヨセフの背中が見えるはず。「私が一緒にいるから大丈夫、自分で決めていいよ」とささやくイエスが共にいます。

このクリスマス、あなたのひそかな決断が神様に祝福されて特別なクリスマスを迎えることができますように心からお祈りをしています。 園長 沼津 孝治

苦情解決委員会

苦情解決責任者	沼津 孝治
苦情受付担当者	松尾 恵美
第三者委員	花岡 尚樹 畑 健次郎 酒井 咲子